

平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月6日

上場会社名 セキ株式会社
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 関 宏孝
 (氏名) 松友孝之
 TEL 089-945-0111

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	8,975	4.7	9	93.1	118	58.8	84	52.9
30年3月期第3四半期	8,571	0.8	136	16.0	288	3.7	178	20.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 180百万円 (%) 30年3月期第3四半期 375百万円 (16.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	20.19	
30年3月期第3四半期	42.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	17,551	13,508	74.9	3,155.75
30年3月期	17,737	13,794	75.7	3,222.90

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 13,145百万円 30年3月期 13,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		12.00		12.00	24.00
31年3月期		12.00			
31年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	5.6	170	34.6	330	27.4	220	22.6	52.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	4,508,000 株	30年3月期	4,508,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	342,557 株	30年3月期	342,556 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	4,165,443 株	30年3月期3Q	4,165,444 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業の収益環境が改善する中で、設備投資など内需が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速による外需の景気牽引力低下など不安材料も増しており、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動を継続的に強化、四国圏内でも既存取引先に対するニーズの掘り起こしを図るなど業績確保に努めた結果、売上高は89億7千5百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。利益面は、一昨年10月に稼働しましたSEKIBLUE FACTORY（愛媛県伊予市）での水性フレキソ印刷加工事業にかかる初期投資費用が今期は期初から発生したことなどにより、営業利益は9百万円（前年同四半期比93.1%減）、経常利益は1億1千8百万円（前年同四半期比58.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8千4百万円（前年同四半期比52.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が低迷する中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めた結果、売上高は65億8千4百万円（前年同四半期比6.7%増）となりましたが、水性フレキソ印刷加工事業にかかる費用が増加したことなどにより、営業利益は1千1百万円（前年同四半期比91.8%減）となりました。

②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより売上が減少したものの、前年同四半期に洋紙・板紙保管設備の大型修繕が発生、当四半期は当該費用が発生しなかったことなどから、売上高は3億6千8百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は2百万円（前年同四半期比197.3%増）となりました。

③出版・広告代理関連事業

既存メディアでの受注競争が激化する厳しい事業環境下、「LUNCH PASSPORT」アプリ版や紙媒体のタウン情報誌を補完する地域情報アプリ「えひめのアプリ」の拡販、人手不足が深刻な飲食店や小売店に対するセルフオーダーシステム「オーダーマン」やPOSシステムなどの営業支援システムの企画提案営業の強化など、業績確保に努めましたが、売上高は7億7千6百万円（前年同四半期比5.9%減）、3千7百万円の営業損失（前年同四半期は3千5百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連事業

セキ美術館では、季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催しております。売上高は2百万円（前年同四半期比22.9%増）、2千1百万円の営業損失（前年同四半期は2千3百万円の営業損失を計上）を計上しました。

⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチや、エージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は12億4千2百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は5千5百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円減少し、175億5千1百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が26億1千3百万円と前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円増加、投資有価証券が24億7千2百万円と前連結会計年度末に比べ2億1千3百万円減少、その他流動資産（未収消費税等）が全額還付されたことにより前連結会計年度末に比べ1億7千8百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し、40億4千3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が15億1千4百万円と前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円増加、その他流動負債（未払消費税等）が前連結会計年度末に比べ1億1千万円増加、繰延税金負債が1千1百万円と前連結会計年度末に比べ9千1百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億8千5百万円減少し、135億8百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が2千1百万円と前連結会計年度末に比べ2億6千7百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予測につきましては、平成30年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,054,263	5,090,954
受取手形及び売掛金	2,468,043	2,613,755
商品及び製品	102,925	158,462
仕掛品	263,605	299,990
原材料及び貯蔵品	107,697	108,388
未収還付法人税等	81,760	652
その他	225,220	49,362
貸倒引当金	△72,516	△70,080
流動資産合計	8,230,999	8,251,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,963,250	3,985,569
減価償却累計額	△1,900,285	△1,986,726
建物及び構築物(純額)	2,062,965	1,998,842
機械装置及び運搬具	4,957,974	5,017,207
減価償却累計額	△3,350,854	△3,411,292
機械装置及び運搬具(純額)	1,607,119	1,605,914
工具、器具及び備品	1,757,219	1,780,631
減価償却累計額	△381,527	△403,998
工具、器具及び備品(純額)	1,375,691	1,376,633
リース資産	14,133	14,133
減価償却累計額	△6,477	△8,244
リース資産(純額)	7,655	5,889
土地	1,229,979	1,229,979
建設仮勘定	110,829	152,826
有形固定資産合計	6,394,240	6,370,085
無形固定資産		
ソフトウェア	21,092	41,677
その他	19,570	10,577
無形固定資産合計	40,663	52,254
投資その他の資産		
投資有価証券	2,686,691	2,472,929
長期貸付金	16,488	15,047
繰延税金資産	15,632	20,060
その他	357,482	379,175
貸倒引当金	△5,011	△9,376
投資その他の資産合計	3,071,282	2,877,835
固定資産合計	9,506,185	9,300,174
資産合計	17,737,185	17,551,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,395,658	1,514,128
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	126,988	121,996
未払法人税等	12,006	38,412
賞与引当金	127,489	78,469
その他	514,181	654,640
流動負債合計	2,226,322	2,457,646
固定負債		
長期借入金	1,076,614	1,044,006
繰延税金負債	103,191	11,295
退職給付に係る負債	376,798	374,742
資産除去債務	3,922	3,955
役員退職慰労引当金	2,334	3,059
未払役員退職慰労金	130,177	128,377
その他	23,307	20,048
固定負債合計	1,716,346	1,585,484
負債合計	3,942,668	4,043,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	11,130,472	11,114,616
自己株式	△503,459	△503,461
株主資本合計	13,162,213	13,146,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,923	21,015
退職給付に係る調整累計額	△26,333	△22,264
その他の包括利益累計額合計	262,589	△1,249
非支配株主持分	369,713	363,423
純資産合計	13,794,516	13,508,529
負債純資産合計	17,737,185	17,551,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	8,571,976	8,975,170
売上原価	6,384,687	6,816,455
売上総利益	2,187,288	2,158,714
販売費及び一般管理費		
配送費	292,134	319,355
給料及び手当	689,432	662,676
貸倒引当金繰入額	871	2,794
賞与引当金繰入額	37,161	40,715
退職給付費用	26,474	27,777
役員退職慰労引当金繰入額	380	724
その他	1,004,315	1,095,312
販売費及び一般管理費合計	2,050,769	2,149,355
営業利益	136,518	9,358
営業外収益		
受取利息	54,509	25,081
受取配当金	25,349	26,650
物品売却益	24,589	24,751
貸倒引当金戻入額	15,679	454
仕入割引	7,671	7,369
その他	42,037	37,778
営業外収益合計	169,836	122,085
営業外費用		
支払利息	8,378	7,727
売上割引	935	817
投資事業組合持分損	2,570	-
賃貸収入原価	2,601	2,628
その他	3,534	1,494
営業外費用合計	18,020	12,667
経常利益	288,334	118,776
特別利益		
固定資産売却益	138	17,902
投資有価証券売却益	10,226	8,776
特別利益合計	10,364	26,679

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	848	-
固定資産除却損	7,685	237
投資有価証券売却損	3,869	1,426
投資有価証券評価損	-	2,999
特別損失合計	12,402	4,663
税金等調整前四半期純利益	286,297	140,791
法人税、住民税及び事業税	11,526	38,775
法人税等調整額	96,728	15,936
法人税等合計	108,254	54,712
四半期純利益	178,043	86,079
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△467	1,966
親会社株主に帰属する四半期純利益	178,510	84,113

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	178,043	86,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,601	△270,641
退職給付に係る調整額	4,629	4,099
その他の包括利益合計	197,230	△266,541
四半期包括利益	375,273	△180,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,816	△179,724
非支配株主に係る四半期包括利益	457	△736

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月8日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成29年3月31日	平成29年6月9日	利益剰余金
平成29年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成29年9月30日	平成29年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月14日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成30年3月31日	平成30年6月15日	利益剰余金
平成30年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成30年9月30日	平成30年12月3日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,168,989	383,914	824,601	2,123	1,192,348	8,571,976
セグメント間の内部売上高 又は振替高	189,356	843,671	27,103	—	—	1,060,131
計	6,358,345	1,227,585	851,704	2,123	1,192,348	9,632,107
セグメント利益又は損失(△)	145,531	896	△35,277	△23,963	48,038	135,226

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,226
セグメント間取引消去	1,292
四半期連結損益計算書の営業利益	136,518

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,584,858	368,798	776,320	2,609	1,242,584	8,975,170
セグメント間の内部売上高 又は振替高	169,050	827,289	27,029	—	33	1,023,402
計	6,753,909	1,196,087	803,350	2,609	1,242,617	9,998,573
セグメント利益又は損失(△)	11,887	2,665	△37,838	△21,561	55,040	10,193

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	10,193
セグメント間取引消去	△834
四半期連結損益計算書の営業利益	9,358